

東京演劇アンサンブル
こどもの劇場公演

『児童青少年演劇キャラバン公演

～子どもたちに演劇鑑賞体験の拡充を～』

宇宙のわいの熊

Dea Loher Bär im Universum

作
★
デア・ローアー

訳・ドラマトウルク
★
三輪玲子

演出
★
公家義徳

2025.9.14 Sun. 15:00
笛吹市スコレーセンター

主催：公益社団法人 日本児童青少年演劇協会
助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(全国キャラバン))
独立行政法人日本芸術文化振興会

東京演劇アンサンブル
Tokyo Engeki Ensemble

〒352-0011 埼玉県新座市野火止 3-16-24
TEL:048-423-2521 FAX:048-423-8738
ticket@tee.co.jp http://www.tee.co.jp



いちばん明るい。ポラー・スター。宇宙のなかの熊。

東京演劇アンサンブル
こどもの劇場公演

宇宙のなかの熊

Dea Loher
Bär im Universum

作——デーア・ローアー

演出——公家義徳

訳・ドラマツルク——三輪玲子

ホッキョクグマのベニーは、温暖化によって住む場所をなくした、この種族の最後の一匹です。

ベニーは、絶滅しないようにパートナー探しの旅に出ました。

氷が溶けてしまったから、自分でいかだをこしらえて。

そしてある日、南の国“ポリネシア”の砂浜にたどり着きます。

ポリーがやってきます。「ヘー あなた、だ〜れ？」

ポリーは白くてふわふわしています。きっと奥さんにぴったりです。

けれども残念ながら、ポリーはニワトリなのです。

落胆するベニーに、ポリーは恋人募集の新聞広告をすすめます。

「陽気で心の広い白熊が恋人募集。魚好き歓迎。」

毛皮付き希望。写真同封！」

ゆうぴーん！

返事が来ました。分厚い小包。

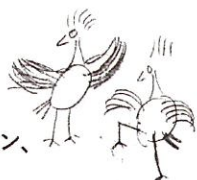
それを開けてみると……

火災や密猟者におびやかされるキリン、

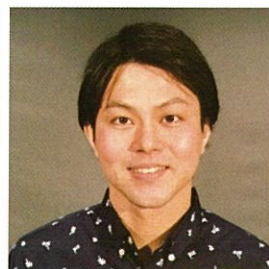
プラスチックの海で暮らすクジラ、

ふるさとから逃れてきたヒグマ……

ベニーを通して、ポリーは世界の現実を知っていきます。



ベニー
(オスのホッキョクグマ/白熊)



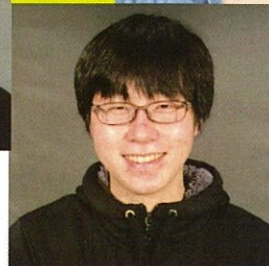
ポリー (メンドリ)
永野愛理



出演



仙石貴久江
イザベラ (ヒグマ)



永濱 渉
カブラ (カラス)

音楽／松本律子 (マリンバ生演奏) 舞台美術／池田ともゆき 衣裳／稲村朋子 映像／飯名尚人
振付／三東瑠璃 小道具／田原真美子 照明／真壁知恵子 音響／川崎理沙 舞台監督／浅井純彦
宣伝美術／久保貴之 奥秋圭 制作／小森明子 太田昭

「5歳以上のこどものための演劇作品」と銘打たれた Dea Loher によるはじめてのこどもの芝居。

2020年9月カッセル州立劇場で初演。

ドイツの権威ある演劇賞であるミュルハイム賞児童劇部門にノミネートされている作品の日本初演。

マリンバの生演奏、映像、ダンス、歌、すべてのコラボレーションで贈る、

ホッキョクグマとメンドリの出会いと別れの物語。

『児童青少年演劇キャラバン公演』

～子どもたちに演劇鑑賞体験の拡充を～

2025年9月14日(日) 15:00 14:30 前開場

笛吹市スコレーセンター
多目的ホール

〒406-0035 笛吹市石和町広瀬 626 番地 1

上演時間 80 分(休憩なし)

◆チケット申し込み

東京演劇アンサンブル：048-423-2521

MAIL:akira@tee.co.jp

右記 QR コードより購入

◆チケット料金

大人 2,000 円

子ども 1,500 円 4歳～18歳

前売・当日：同額 ※3歳以下は膝上観劇可

◆全席自由

◆当日連絡先：090-6210-3922 (公演当日のみ)



主催：公益社団法人 日本児童青少年演劇協会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術等総合支援事業 (全国キャラバン))

独立行政法人日本芸術文化振興会

後援：山梨県教育委員会 笛吹市教育委員会 大月市教育委員会

協力：NPO 法人甲府子ども劇場

東京演劇アンサンブル
Tokyo Engeki Ensemble

〒352-0011 埼玉県新座市野火止 3-16-24

TEL:048-423-2521 FAX:048-423-8738

ticket@tee.co.jp http://www.tee.co.jp

